

# クラブ通信 Vol.120

2018年5月



ご意見・ご要望をお寄せ下さい。

http://osaka.seikatsuclub.coop/

TEL. 072-641-5547



3月度実績報告(2/21~3/20)	
◎組合員数	17,990人(3/20現在)
加入	168人
脱退	234人
◎供給高	254,819千円(計画比 97.8%)
	(前年比 100.8%)
一人当たり利用高	14,130円(前年比 98.0%)

発行/生活クラブ生協大阪理事会 編集/広報委員会 茨木市清水1丁目21番4号

## 生活クラブ生協大阪は50周年を迎えます



第18回

### 産直\*春のつどい

「私たちからつなげる未来」

～生活クラブる？クラブらない!?

生活クラブる=生協で利用する、生協活動する、クラブ運動をする



2面に続く

3/5

大阪中央公会堂

参加人数:240人

(生産者70人 組合員160人 職員10人)

<プログラム>

- 作り手フォトメッセージ (生産者紹介)
- 豆伍心利用結集報告(香里ブロック)
- 登録・予約の説明、食べ方提案
- GMフリーゾーン登録、呼びかけ
- ランチタイム・フリートーク
- 新企画 お楽しみクイズ出題
- 交流会
- まめ福のコーヒー&スイーツ等

### 参加生産者

～生活クラブる仲間たち～

土づくりのこと、飼料のこと、後継者のこと、など消費材を届けるために日々努力されている熱い想いを、フォトメッセージと共に語っていただきました。



#### <野菜・果物>

- ◆伊賀有機農産供給センター(三重)
- ◆茨城BM(茨城)
- ◆産直南島原(長崎)
- ◆泉州グループ(大阪)
- ◆白州森と水の里センター 白州郷牧場(山梨)
- ◆肥後あゆみの会(熊本)
- ◆肥後れんこんの里(熊本)
- ◆水の子会(熊本)
- ◆山本農園グループ(和歌山)
- ◆望月農園(大阪)
- ◆八ヶ岳会(長野)
- ◆熊本不知火海(熊本)
- ◆アイワ研究会(和歌山)
- ◆倉吉市果実農協(鳥取)
- ◆佐伊津有機農法研究会(熊本)
- ◆やまなし自然塾(山梨)
- ◆夢産地とさやま開発公社(高知)

#### <卵・肉>

- ◆会田共同養鶏組合(長野)
- ◆生活クラブ関西ミート(大阪)
- ◆黒富士農場(山梨)
- ◆麻井牧場(熊本)
- ◆淵上牧場(熊本)
- ◆JA熊本経済連(熊本)
- ◆丸本・オンダン農協(大阪・徳島)

#### <加工品>

- ◆豆伍心(大阪)
- ◆伊賀越(三重)
- ◆ウイナークラブ(徳島)
- ◆大矢商店(兵庫)
- ◆オルター・トレード・ジャパン(東京)
- ◆珈琲工房まめ福(大阪)

#### <米>

- ◆米沢郷牧場(山形)
- ◆ファーマーズクラブ赤とんぼ(山形)
- ◆ピュアライス久比岐野(新潟)
- ◆竜王町稲作経営者研究会(滋賀)

生産者と組合員の交流、また生産者同志も交流することによって信頼関係が生まれ、たべる力につながります。

# 「電気料金」ってどんな「しくみ」!?



16年4月の電力全面自由化前は、最大限の経営効率化を踏まえた上で、電気を安定的に供給するために必要であると思われる費用に利潤を加えた額（総原価等）と電気料金の収入が等しくなるよう設定されてきました。これは「総括原価方式」と呼ばれています。（※経産省資源エネルギー庁より）つまり、独占企業として地域の大手電力会社は、国策の原発を作れば作るだけ、その費用を電気料金に上乗せすることが出来、その上、利潤は保証されていたのです。そして地震国日本に実に54基もの原発が建てられたのです。電力会社と原発関連産業界はウハウハだったわけですが、一方、歴代政府は原子力の平和利用の名の下、プルトニウムを扱う能力を蓄えて核兵器の開発能力を持っておきたかったという見方もあります。

そして電力自由化後の現在は、電気の小売事業者が定める料金は、事業者の裁量で算定される費目と、法令等により算定される費目の合計となります。（※同）価格競争があるため、もはや原発は電力会社にとってもお荷物になっているのではとされています。それに對し国が、何が何でも原発の再稼働を推し進めているのは、何か？ 続きはまたの機会に。

（自然エネルギー部会 奥村芳美）

### 50周年特別コラボ企画 「生活クラブでんき」と「産直米」のキャンペーン中

※詳しくは、緑色の配布チラシをご覧ください



## 10のThink&Act

～生活クラブに関わる人すべての行動原則～（毎年掲げる基本方針であり、この行動で暮らしを変えることができる）

### ① 食の安全にこだわります

- 食品添加物** 国が認めた添加物 819 品目のうち、生活クラブで許容しているのは 85 品目
- 農薬の削減** 毎年削減を進め、残留農薬は国の基準の1/10未滿
- 放射能検査** 3.11 原発事故後、残留放射能検査数は10万件以上

### ② 健康な食べ方を大切にします **ビオサポ**

**ビオサポ** 健康な食デザインを提案し、学習会を開催

### ③ 国内自給力アップをめざします

- 国産比率** 2200 品目の加工食品のうち、1672 品目の原料の国産比率は 80% 以上
- 飼料用米** 作付面積は 4000ha を越え、前年比 16% の伸び

### ④ 遺伝子組み換え作物を認めません

**GM対策** 対象の 85.9%、1,372 品目の対策終了カテゴリーに表示 要対策品は微量原料のみ

### ⑤ 有害物質ゼロをめざします

- 無添加包材** 包材も化学物質の無添加を追求
- せっけん** 合成界面活性剤の排出を 139t削減

## この取り組みの成果が未来につながる!!

### ⑥ 自然資源を大切に使います

- CO2削減** 創エネ・グリーンシステムなどにより、15,802tのCO2を削減
- 節電** 節電で電気使用量を基準年比 91.8%に

### ⑦ ごみの削減に取り組みます

**ゴミ削減** グリーンシステムで 4,597tのごみを削減

### ⑧ 原発のない社会をめざします

**創エネ** 再生可能エネルギーを 2,180 万 kWh 生産

### ⑨ おたがいに助けあう社会をめざします

- エコ口共済** 組合員どうしのたすけあい 15 地域に広がる
- 共済制度** 「ハグくみ」加入者 4 万人超
- 福祉事業** 福祉事業の規模は 166 億円  
カンパ活動で東日本大震災の復興支援  
カンパ実績 6 億 3,226 万円

### ⑩ 自分たちで決めて、自分たちで実行します

- 自主監査** 「おおぜいの自主監査」47 回開催
- 生産者交流会** 23 万 1,853 人参加

（数字は2016年度実績 詳しくは生活クラブのHPで）

## フォトメッセージ

### ◆竜王町稲作経営者研究会



琵琶湖をはじめとする地域環境に配慮し、安心・安全な「竜おうみ米」を丹精込めて栽培している

### つどいでの出会い...



原料大豆の一部に竜王町で栽培した「フクユタカ」を使用

### ◆豆伍心



手作業で泡取り

### 産直春のつどい つづき

添加物に頼らない職人の経験・技術を継承。原料の大豆は国産大豆 100%。  
にがりは石川県の天然にがり、あけ類の油は、NON-G の油で全て手あげ、消泡剤不使用

### ◆産直南島原



若い生産者ががんばっている。

### ◆肥後あゆみの会



参加して、初めて知ったこと、人に伝えたいこと...

### ◆山本農園グループ



野菜の新しい生産者が育ち、ブロッコリー、キヌサヤの栽培に取り組んでいる。



露地栽培にこだわる。野菜も「いきもの」人間も自然の一部。

### ◆アイワ研究会



土と腸内環境はリンクしていて、野菜を食べる事で様々なバクテリアを摂取できる。



### ◆大矢商店



河内晩柑は収穫までに2年間もかかる。

## 参加者のアンケートより

### <クイズタイム>

Q. やさい BOX の生産地はいくつ?

A. 青森から長崎まで14産地などなど、同じテーブルに座った組合員と生産者で一緒に回答を考えてもらった。

自分や家族のからだのもとになる食材のことをしっかり勉強して選んでいきたい。

少し難しかったが、消費材の情報が含まれていて勉強になった。

### <交流会>

生産者の顔がみれて、取り組みや生の声が直接聞けてよかった。また来たい。

消費材に対する信頼が増した。

生産者カードを出したり出さなかったりしているが、今度から毎回出そう。

大変な思いをして私たちに届けてくださっていることに感謝!

懇親会を交流会と名称を変え、参加費も500円とし参加を呼び掛け、新規組合員を含め、参加者が増えた。生産者と組合員はもちろん、他のブロックの組合員とも和気あいあいと交流できた。

### ◆実行委員会

- ・春のつどいでは、いろんな方とお会いできて、一緒に仕事ができよかった。
- ・生産者同士がとても仲良しなのに驚いた。すごくうれしいし、生活クラブならではのなんだなと思った。
- ・クイズタイムは、フォトメッセージ以外の内容も伝えることができ、参加者も楽しそうだった。

### ◆生産者

- ・生活クラブの組合員は、単に「消費者」ではない「どう暮らすか」というところから社会に訴えるアプローチを行なっているところを尊敬する。生産者からだけでは社会は変わらない。そんな皆さんに恥ずかしくない野菜を出荷しようと改めて思った。
- ・利用してくれている組合員と近くで話すことで、明日からの生産意欲に繋がった。
- ・他の生産者の活躍を聞いて、また「よし、自分達も!」という気持ちが新たに高まった。

エッコロ共済 5月

会員数		9,424人			
給付状況	消費材の破損	1件	健康診断補助		12件
	集団	地区	49人	暮らしのサポート	44時間
	託児	全体	15人		
エッコロ事務局		☎/FAX 072-641-5811			
		月・火・木 (10時～15時)			

2018年度 (3/21～) エッコロ共済の補償内容が変更

日常生活で困った時に利用できる制度の変更

- ・日常のたすけあい (エッコロ共済会員同士のたすけあい)  
1回600円補てん (年度利用上限20回12,000円)
- ・暮らしのサポート (提携する福祉団体利用)  
1時間600円補てん (年度利用上限40回24,000円)  
利用にあたっては、各福祉団体に直接相談ください。  
\*日常のたすけあい、暮らしのサポートを併用する場合、利用上限は40時間24,000円となります。

健康診断補助の変更

- 年度内1回500円補助
- \*健康診断の内容については、ガイドブックまたはエッコロ事務局に確認ください。
- \*エッコロ共済加入者は、月末に発行される消費材請求書にエッコロ掛け金100円の記載があります。また、エッコロ共済加入をご希望の方は、配達担当者にお伝えください。

第40回「生活クラブ生協フェスタ」は、今年も鶴見緑地公園で開催されます!

開催まであと6か月



日時: 11月25日(日)  
場所: ハナミズキホール (花博記念公園鶴見緑地内)

生活クラブ生協フェスタ開催予告!

生活と自治

2018年2月号 「学校てんやわんや」

忙しい毎日の中で、『生活と自治』にある短いコラムは私の生活の糧になっています。特に岡崎勝さんのコラムは、子育て真っ最中の私には、多くの発見を与えてくれます。

今回読んだ「ほめて育てるは共感から」では、日々、子ども達を褒めて育てたいと思いながらも、何をどう褒めたら? と思っていた私にはピッタリの内容でした。共感というシンプルな方法で、子育ても少しずつ変わってくるといいなと期待しています。  
(阿倍野地区 大江順子)

私のおすすめ3品

山岸 涼子さん  
40歳代 生協歴6年

鶏砂肝300g



実はモツ類が苦手でありあまり食べませんが、少し挑戦しての購入。恐る恐る切って、調理し、味見。私でもこれなら食べられる! 子どもはお肉、お肉! と喜んで食べ、家族にも大好評です。不足しがちな栄養のために、これからも利用したい一品です。

餃子



生活クラブの利用は食の安全性の大切さを感じたためです。餃子は普段使っている消費材の丸大豆醤油や牡蠣味調味料、ゴマ油を使っている上に、平田牧場の豚肉、野菜に至るまで安心な物ばかり。おいしいと安心がそろったおすすめの品です。

豚バラブロック



どれもおいしく、よく利用する肉の中でも1番のおすすめは豚バラブロック。おすすめの食べ方は薄くスライスして焼き、軽く塩コショウ! まずはこれで食べてみてください。焼いた肉をサラダで巻いて食べるのが、我が家流です。脂の多い肉が苦手な方でもきつとおいしく食べていただけると思います。

★砂肝のネギ塩焼き★

<材料>

- 鶏砂肝300グラム
- A) ニンニク1片
- B) ネギ1本、ゴマ油大1、塩コショウ、ゴマ少々、レモン

<作り方>

1. 砂肝をスライス。ネギの青い部分と一緒に軽く茹で、ざるに上げる。
2. フライパンにゴマ油(分量外)とAを炒め、香りが出たら砂肝とBを入れて炒め合わせる(塩コショウは少し多めにするとよい)。
3. お皿に盛り、レモンを添える。

理事会報告

4月2日  
大淀コミュニティセンター

- 自然エネルギー部会「コメ」と「でんき」のクラブキャンペーン実施計画を決定
- 自然エネルギー部会「家計を節約」省エネで節電所になるう」活動計画を決定
- NONIGMトウモロコシ取り扱い継続についての共有と今後の活動について討議
- 共済冬キャンペーン最終報告を確認。契約目標706件に対し、実績448件(達成率63.4%)

編集後記

新年度が始まり、なんとなくそわそわしていた日々もようやく落ち着いてきた。引込み思案で、新しいことになかなか挑戦しながら長い女が、4月から学外活動のキックベースに自ら加入。毎週土日に練習があり、監督も厳しそう。いろんな意味で大丈夫かな? と付き添い見学している、と、あら、ひと通りできてる、上級生にかわいがってもらって、るじゃない。本人もうれしくなって、やる気満々。

そういえば、年度末の懇談で、担任の先生が「とてもしっかり者で率先して取り組んでます」と言っていた。娘の成長を目の当たりにできた年度初めでした。(0)

